

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

|                     |   |
|---------------------|---|
| 課題名                 | 包括的高度慢性下肢虚血患者の自宅退院可能なリハビリ開始時日常生活動作レベルについて   |
| 受付番号                | 1033  |
| 当院の研究責任者（所属）        | 川邊祐子（リハビリテーション技術科）  |
| 研究者等（所属）            | 財田征典、矢島裕之、刈部悌（リハビリテーション技術科）<br>藤原英紀（形成外科）、新谷嘉章（循環器内科）   |
| 研究期間                | 2022年8月31日～2022年10月7日   |
| 調査データ対象期間           | 2015年4月1日～2022年6月30日  |
| 本研究の目的              | 包括的高度慢性下肢虚血患者の自宅退院要因は、大切断がなく、リハビリ開始時の日常生活動作が高いことが報告されている。今回は、リハビリ開始時の日常生活動作がどのレベルに到達していると自宅退院可能なかを調査する。   |
| 対象となる患者さん           | 調査データ対象期間にリハビリテーションを実施した包括的高度慢性下肢虚血の患者さん  |
| 利用する試料・情報           | 性別、年齢、診療科、カテーテル治療の有無、バイパス術有無、在院日数、リハビリ開始までの日数、日常生活動作（Barthel index：リハビリ開始時・退院時）、既往、身長、体重、下肢切断の有無、透析の有無、生化学検査（アルブミン値、総コレステロール値、リンパ球数、BNP値、HbA1c、クレアチニン値、eGFR値、CRP値）、生理学検査（ABI：血管脈波・SPP：皮膚組織灌流圧・EF：屈出率）、下肢動脈性硬化症の重症度（Fontaine分類、Rutherford分類） |
| 試料・情報の他の研究機関への提供の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 無し<br><input type="checkbox"/> 有り（ ）  |
| 個人情報の保護に関する情報       | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。  |
| 本研究の資金源（利益相反）       | <input checked="" type="checkbox"/> 無し<br><input type="checkbox"/> 有り（ ）  |
| 倫理審査等の経過            | 第249回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認  |
| 公開日                 | 2022年7月29日  |
| オプトアウト期間            | <input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月<br><input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月  |
| お問合せ先               | 電話番号 048-773-1111（代表）<br>上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター<br>情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科   |

